

(令和2年度3月期) 修士論文に関する日程

令和3年3月大学院地球環境学舎修士課程修了予定者は、下記日程に従い期日までに地球環境学舎教務掛に提出してください。

提出期間：

令和2年11月25日(水)～26日(木) 9:00-15:00<時間厳守>

学位論文審査願・論文目録、研究公正チュートリアル受講証、

E-learning 受講修了証

- ・ 所定の用紙(地球環境学舎 Web ページ(以下の URL)よりダウンロード)を使用すること。
(URL) <http://www2.ges.kyoto-u.ac.jp/for-students/guide-for-thesis/>
- ・ 論文目録、学位論文審査願及びチュートリアル受講修了証は、指導教員の了承を得たうえ提出すること。
- ・ 特に論文目録は、提出後の変更等がないよう十分に確認を取ること。
- ・ **別途、論文題目を以下の手順で教務掛宛にメール送信すること。**
件名) 論文題目,〇〇(氏名) (例: 論文題目,地球花子)
メール本文1行目) 自身の学生番号,自身の論文題目(例: 733028****,〇〇による解析)
※ メール本文には学生番号と題目の間に「,」(半角カンマ)を入れ、改行をしたり余計なスペースを入れないこと。氏名、所属研究室名、署名等一切入れないこと。
メール送信先) 160syuron@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
- ・ **チュートリアル受講証とは別に E-learning 受講修了証も提出**: 研究公正研修(※以下の URL にアクセスし、受講すること: 修士課程在籍期間中の受講が必要)
(URL) <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/rule/suishin/kensyu>

令和3年1月15日(金) 15時 <時間厳守>

修士論文・論文要旨提出締切

- ・ 修士論文は、原則として日本語又は英語を用いる。
- ・ 審査願に記載した論文題目と修士論文及び要旨の題目を大文字・小文字含め完全に一致させること
- ・ 論文要旨は、日本語・英語各A4判1枚とし、裏表に印刷する。(作成要領参照のこと)
- ・ 修士論文表紙・論文要旨・本文の順に綴じること。
- ・ 修士論文6通とは別に、論文要旨1通を提出する。(調査委員が4名の場合は、別途指示する。)
- ・ 審査委員が見やすいよう、1通ずつフラットファイル等に綴じた形で提出することが望ましい。(ファイル等の表には、必ず氏名を記入すること。)
- ・ 修士論文はA4判とし、両面印刷可とする。(総ページ数が30頁未満の場合は片面印刷とすること。)
- ・ 修士論文の表紙には、論文題目、提出年月日、大学院と課程の名称及び氏名を記載する(所定フォーマット)
- ・ 修士論文の表紙フォーマットと論文作成要領等は、地球環境学舎 Web ページからダウンロードしてください。(URL) <http://www2.ges.kyoto-u.ac.jp/for-students/guide-for-thesis/>
- ・ 上記日時に指定の論文冊数を揃えて提出できない場合は、受理しない。
- ・ 提出後は修士論文発表会終了まで差し替えできない。

令和3年1月28日（木）・29日（金）修士論文発表会

1月21日（木）頃に詳細日程連絡予定。

令和3年2月12日（金）15時<時間厳守>

修士論文完成版及び論文要旨（PDF及びプリントアウト）

提出期限

- ・完成版は穴を開けない状態で修士論文表紙・論文要旨・本文を封筒に入れて提出すること。提出に際して必ず指導教員の確認を得ること。表紙に記載する提出日は1回目の提出日と同日としておくこと。
- ・修士論文要旨のPDFファイルをUSBにて教務掛へ持参し提出すること。ファイルは和文、英文を別のファイルとし、ファイル名は、和文版のものは「提出者の名前（ローマ字）J.pdf」、英文版のものは「提出者の名前（ローマ字）E.pdf」とすること。
- ・修士論文要旨をプリントアウトしたもの（印刷要領は1月提出時と同じ）を教務掛へ持参し提出すること。修士論文完成版の論文要旨とは別葉にすること。なお、題目の変更は認められない。